



共に歩んだ20年 共に描くこれからの未来 2026 はたちの集い



地元都城と一緒に20歳の節目を迎えたことをうれしく思います。現在は、看護師の両親に憧れて同じ道を志し、大学で勉強に励んでいます。実習でその人らしい生活を支える看護の魅力に触れ、相手の立場に立って思いやれる看護師を目指しています。

実行委員会では、仲間と協力してクイズや動画を企画し、一生に一度のはたちの集いが思い出深いものになりました。これも地域の皆さんや保護者の支えのおかげだと実感しています。

そして、いつも味方でいてくれる両親にも心から感謝の気持ちを伝えたいです。これまで家族や地域に支えられてきましたが、これからは大人の一員として地域に貢献していきたいです。



人生の節目である20歳を祝い励ますとともに、社会人としての自覚を促すために開催している「はたちの集い」。新都城市が誕生して20周年を迎えた今年、市と同じ月日を歩み、共に成長してきた1844人（男性937人、女性907人）が、晴れて20歳の節目を迎えました。

市内では、1月3日から11日かけて、市内15地区と都城泉ヶ丘高等学校附属中学校、都城きりしま支援学校、さくら聴覚支援学校で式典を開催。また「みやこんじょウエルカム会場」では、市外出身の人や外国人市民なども参加し門出を祝いました。対象者自らが実行委員として企画・運営した式典では、地域ごとに特色ある催しを展開。会場は、旧友や恩師との再会を喜ぶ参加者の笑顔であふれていました。

育ててくれた家族や地域への感謝を胸に、未来へと歩み出す皆さんのがさらなる飛躍を期待しています。

☎ 23-9545

◎問い合わせ 生涯学習課

西川 駿太郎さん

山田中学校出身

救急救命士を目指し、広島の大學生で学んでいます。これまで多くの人々に支えられてきたので、これからは自分が誰かを支え、困ったときに手を差し伸べる存在になりたいと決意しました。大切な人の未来を守れるよう、命の現場で寄り添える大人を目指し、日々努力を続けています。

遠方に住んでいて実行委員の仕事になかなか参加できませんでしたが、仲間たちの尽力で式典を開催できることに感謝の思いでいっぱいです。代表挨拶という貴重な経験も、より成長するための大きな財産となりました。生まれ育つた大好きな都城の豊かな自然や食の温かさを胸に、感謝を忘れず歩んでいきたいです。





感謝を胸に、未来に向かって新たな一步を